

環境経済部

組織目標



環境経済部は、エコ・クリーン政策課・生活環境課・総合クリーンセンター・農業振興課・商工観光課で構成し、環境の保全、廃棄物の減量及び処理、入間市の元気の源となる農業及び自然保護、商工業及び観光、労政などの施策に取り組んでいます。

環境経済部の目標（令和7年度）	環境経済部長 鹿山 泰隆
【部の基本方向】 1 快適な市民生活が送れるよう、生活環境の保全や地球温暖化防止、廃棄物対策により、住みやすさが実感できるまちづくりを目指します。 2 誰もが元気に働くことのできる調和のとれた産業振興を図り、地域の特性を活かした農業と活気に満ちた商業や工業の発展を目指します。 3 入間市の知名度や好感度を向上させ、市民や来訪者が愛着を実感できる市を目指します。	
【部の重点方針】 1 ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを加速化するとともに、安心して健康に暮らせる生活環境の維持と保全を図ります。 2 ごみの減量・資源化を徹底する事業を展開し、環境への負荷の少ない循環型社会を推進します。 3 狭山茶・地場農畜産物等の生産振興を図るとともに、地産地消の取り組みを推進します。 4 事業者支援や空き店舗活用を図るとともに、企業誘致や地域経済の活性化の取り組みを推進します。 5 茶畑などの地域資源の活用や地域ブランド認定の取り組みにより、入間市の知名度や好感度の向上を図り観光振興を推進します。	
【課の目標（達成すべき目標）】     【エコ・クリーン政策課】 1 「入間市地球温暖化対策実行計画」に基づき、省エネルギー対策や二酸化炭素排出量抑制に取り組めます。 ○ゼロカーボンシティ推進設備を設置した市民に補助金を交付します。 ・V2Hシステム：5件 ・太陽光発電システム：36件 ・定置用リチウムイオン蓄電池：33件 ○公共施設に太陽光発電設備を設置します。 ・設置数：3施設 ○総合クリーンセンターにリユース電気自動車（EV）を設置します。	【目標の達成度合】

- ・リユース電気自動車（E V）：2 台

【生活環境課】



- 2 「第三次入間市環境基本計画（改訂版）」に基づき、単独処理浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換を推進するため、工事費用の一部を補助する等、生活排水による河川の水質汚濁防止に取り組めます。

- ・目標転換基数：10 基

- 3 犬の登録及び注射済票交付の申請、狂犬病予防注射猶予等の届出について、オンライン（LINE）申請の周知に努め、年間申請数の向上を図ります。

- ・目標オンライン申請数：100 件



【総合クリーンセンター】

- 4 ごみの減量・資源化を推進するとともに、市民の利便性向上に取り組めます。

- ・家庭系ごみの減量：年間 330 トン

- ・粗大ごみ収集キャッシュレス化の推進
：申請件数全体の 30%



【農業振興課】

- 5 おいしい狭山茶大好き条例に基づき、市の特産物である狭山茶の生産振興を推進するほか、「狭山茶の日」の周知を図ります。

- ・「狭山茶の日」PR イベント及び狭山茶店舗活性化事業の実施

- 6 農畜産物の地産地消の取り組みを推進するため、「ふれあいマルシェいるま」や「出張！入間のうまい市」等を開催します。

- ・合計開催回数：年間 10 回



【商工観光課】

- 7 地域課題の解決や賑わいのあるまちづくりのため、入間市商工会や商店街などを支援し、地域の活性化を目的に空き店舗活用に取り組めます。

- ・空き店舗活用創業等支援事業補助：新規 3 件

- 8 地域住民の就職促進および利便性の向上を目的に、ハローワークと連携した就職支援セミ

ナーや就職面接会、労働相談などを実施し、地域雇用の促進を図ります。 ・労働相談件数：18 件 9 全国にその魅力を発信し、観光誘客、狭山茶振興に大きな影響をもたらしている茶畑テラス「茶の輪」の効率的で効果的な運営に取り組み、利用者数の増加を図ります。 ・「茶畑テラス」予約組数：200 組	
--	--